

妙高山



2011年7月21日

西日本、東海を襲った台風6号を避けて晴天の妙高山(2454m)を目指しました。今年の夏山は仕事が入ったこともあり、2500m峰としては初めてで、北アルプス縦走のトレーニングとして出かけましたが、歩きだしてからが辛く、気温も30℃を超えていたので暑く、汗だくになりながら歩いてきました。9時に燕温泉から歩き出し、光明滝、称名滝を経て天狗平、光善寺池を見て山頂に着いたのが14時頃。この時間ですと小屋泊まりでなくとも下山できるので、燕新道経由で降りることにしました。昔に登った記憶をたどりながら歩くのですが、時期の違いもあり前に来た時の方が長助池、大倉池の景観が素晴らしかったような気がしましたし、水芭蕉はすっかり盛りを過ぎていました。燕温泉に帰りついたのが18:30、登り5時間、下り4時間の苦行の山行でした。下山してから黄金の湯に浸かりに汗を流すことができましたが、裸になったところをブヨに食われて腫れあがり、ひどい目に逢いました。

